

「ふるさと文化財の森」の設定について

設定される「ふるさと文化財の森」は以下のとおりです。

■今回設定される「ふるさと文化財の森」（兵庫県分） 1か所

名称	すぎはらがわけんりゅうの森
材種	ヒノキ（木材）
所在地	兵庫県多可郡多可町加美区山寄上字オリト 371－3 兵庫県多可郡多可町加美区山寄上字下嶋 53－29
面積	17.1 ha
所有者	個人
管理者	個人
設定年月日	令和3年3月26日（金）

※県内での設定は岡山県美作市内の集落による入会地（佐用郡佐用町）、丹波原皮師養成林（丹波市）に続き、3か所目。

■杉原川源流の森の概要

杉原川源流の森は多可郡多可町加美区に所在する檜・杉林で、所有者（個人）と、地元木材店が共同で管理を行っている。域内には、樹齢 90～100年生、樹高 27～30m、直径 45～50cm のヒノキ、スギが約 2,500 本。今後、文化財の修理に資材を提供するとともに、修理資材を知る機会を設け、普及啓発を行う。

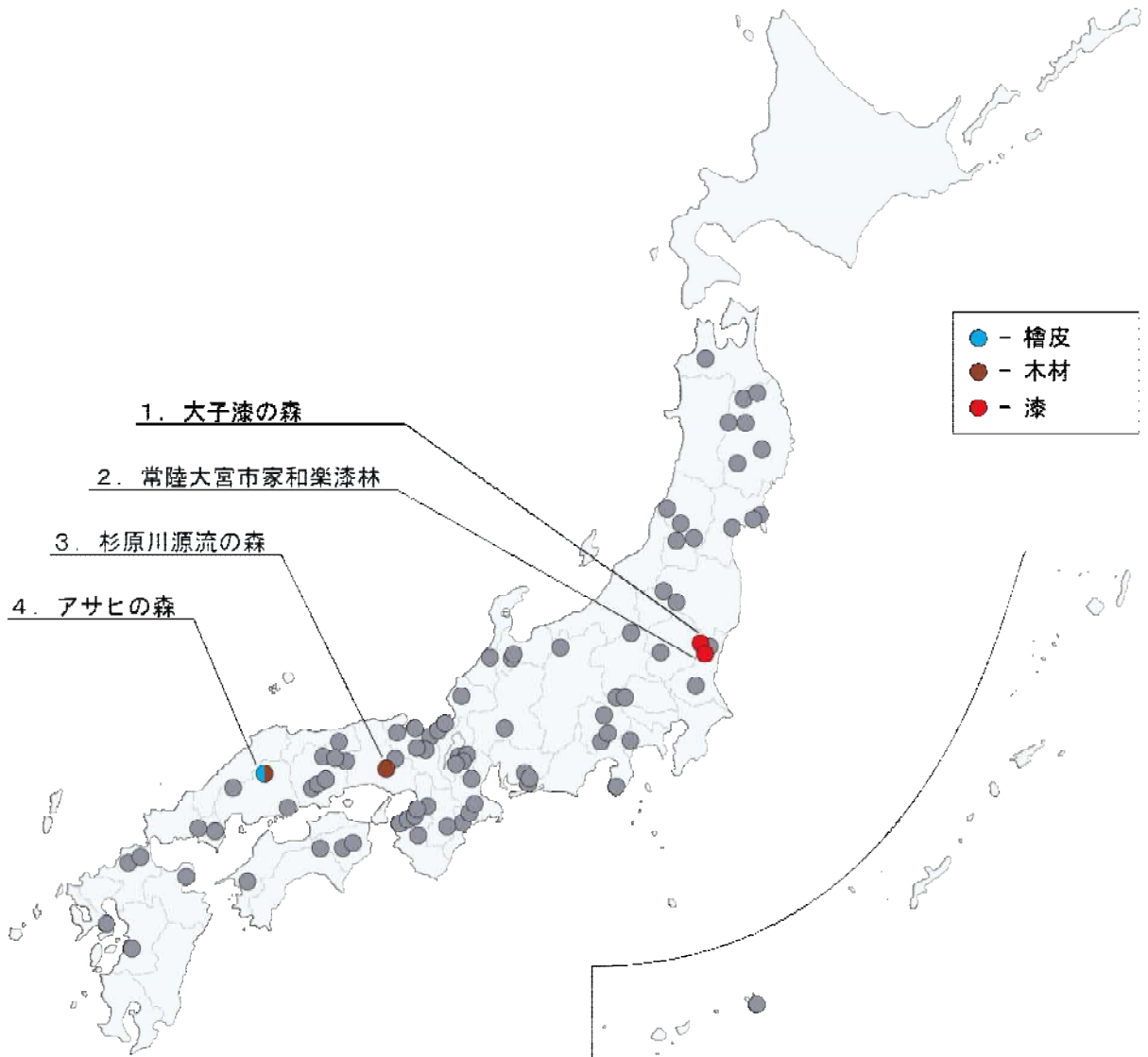
■ふるさと文化財の森システム推進事業の目的

文化財建造物の保存のために必要な原材料のうち山野から供給される木材（特に大径材、高品位材等、市場からの調達が困難なもの）、檜皮、茅、漆等の植物性資材を安定的に確保するとともに、当該資材に関する技能者を育成し、またこれらの資材や技能の確保等に関する普及啓発活動を行うふるさと文化財の森システムを推進する。

■その他、県内の設定地

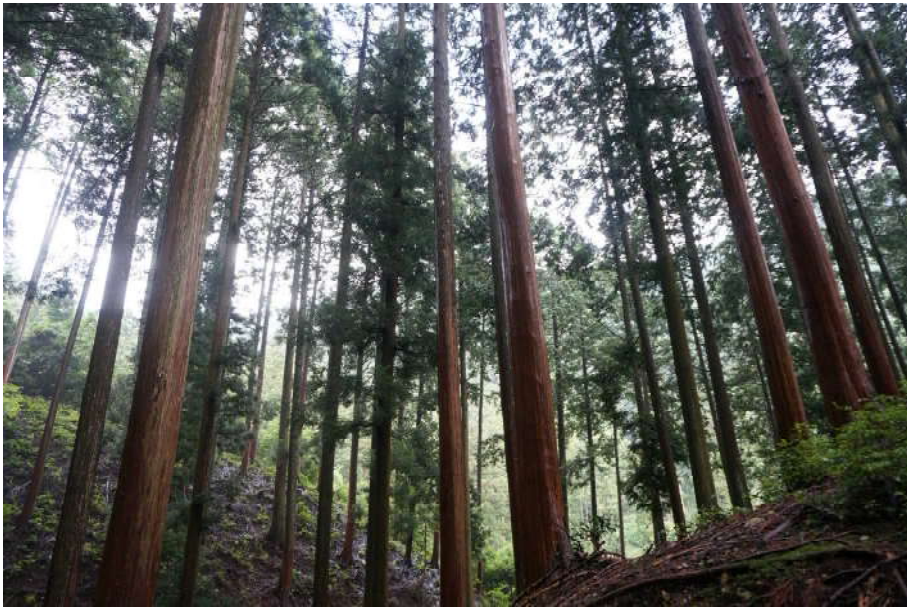
	材種	名称	所在地	設定年月日
1	茅	ひなくらやま日名倉山 茅場	兵庫県佐用郡佐用町 岡山県美作市	平成24年1月25日
2	檜皮	たんばもとかわしやうせいりん丹波原皮師養成林	兵庫県丹波市山南町小畑字 丑寅谷	平成29年3月14日

ふるさと文化財の森設定地

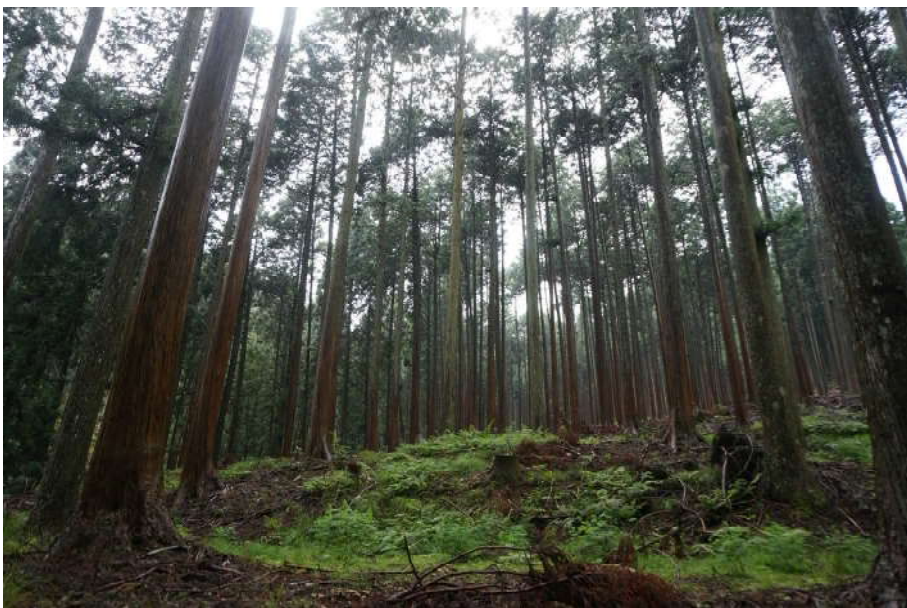




周辺風景



内部1



内部2